

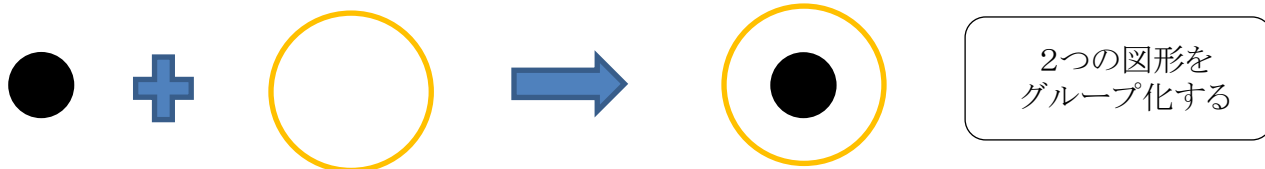
「とり」のイラストを作る(エクセル)

エクセルの図形を利用して「とり」のイラストを作成してみましょう。
作成したイラストはコピーしてワードにも使用することができます。

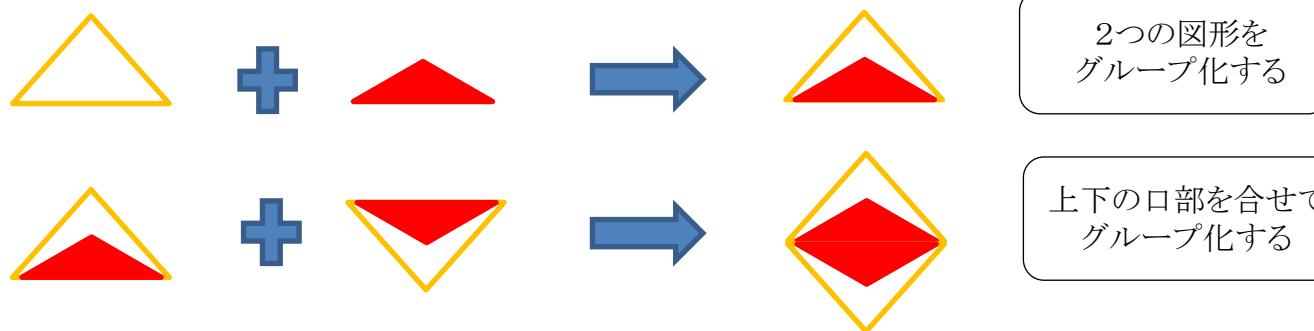
1. エクセルを起動:

2. パーツの準備: 「挿入」→「図」→「図形」→「楕円」を選択する。

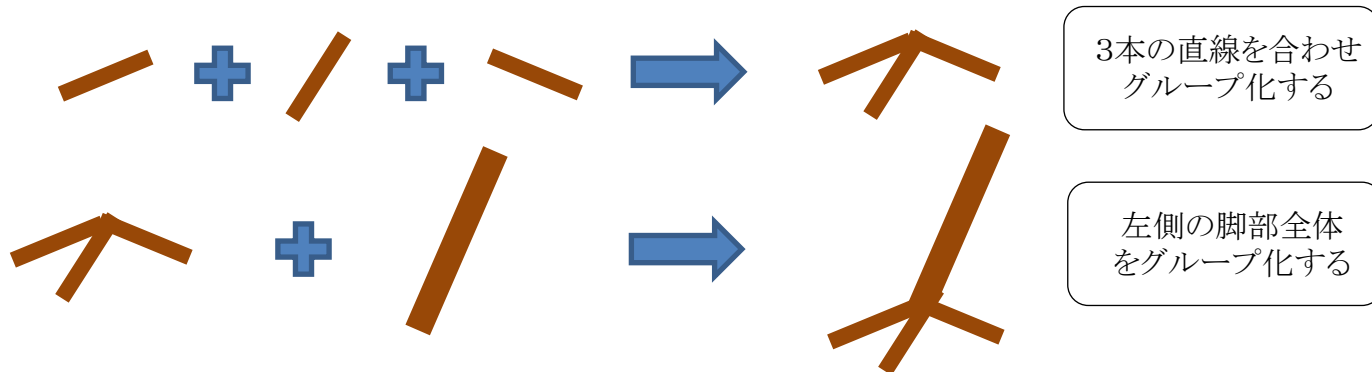
【目】 楕円（円形）を2ケ使って目玉を作成。



【口】 三角形を2ケ使って口の上半分を作成。それをコピー回転して下半分を作成。



【脚】 直線を組み合わせる脚部を作成。



右側の脚部は、左側の脚部をコピーして左右反転させます。

【羽部】 「雲形吹き出し」を使って作成。

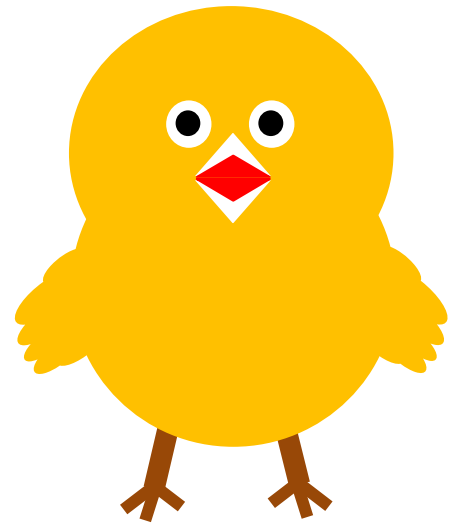
【トサカ部】 「雲形吹き出し」を使って作成。



(右側は左側の羽をコピーして左右反転させる) (雲形吹き出しの代わりにハートを使ってもよい)

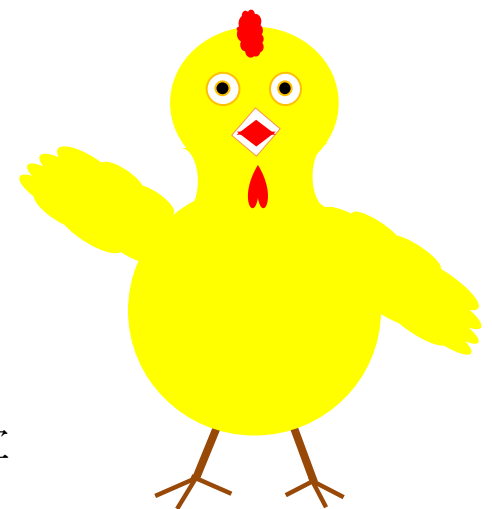
3. 「ひよこ」のイラスト:

- ① 2項で作成したパーツを「コピー」→「形式を選択して貼り付け」→「図(拡張メタファイル)」とクリックし、「図」に変換してから使用します。
- ② 「ひよこ」の顔輪郭を円形で描き、その中に「目」「口」を並べて「ひよこ」の顔部を作ります。また、もう一つの円形で「ひよこ」の腹部を作ってから、羽部分と脚部分の図を付け加えます。
- ③ 顔と腹部の円形を「線なし」とし、「塗りつぶし」で完成。



4. 「親鳥」のイラスト:

- ① 3項の①と同様に、図に変換したパーツを使用します。
- ② 3項の②と同様に「親鳥」の顔輪郭と腹部を円形で描き、「目」「口」「羽」「脚」を整えます。「親鳥」の場合は腹部を大きくして、顔輪郭の円形とも少し離すようにします。頭部には親鳥を示す「トサカ」を付け加えます。
- ③ 「親鳥」の首部分には図形の「台形」あるいは「フローチャート:記憶データ」を使って描きます。
- ④ 3項の③と同様に頭部、腹部、首部を「線なし」とし、適宜「塗りつぶし」で完成。



備考:「ひよこ」イラストを利用して「親鳥」イラストを作ってもOKです。

5. 「親鳥とひよこ」のイラスト:

3項、4項で作成した「ひよこ」「親鳥」のイラストをコピーして、適当な位置に配置します。下図は、親鳥を左右で少し変化させてあります。

